

はまY U

Vol.
33
2016.夏号



熊本赤十字病院にてDMAT本部活動に従事する当院DMAT

循環器外来の診療日が増えました

診療日・受付時間／月曜日 午前8時30分～午前11時30分
(予約制) 午後2時00分～午後4時30分
火曜日 午後1時00分～午後4時30分(第1・3)
水曜日 午前8時30分～午前11時00分(第1・3・5)
午後1時30分～午後4時00分(第1・3・5)
午後2時00分～午後4時30分(第2・4)
木曜日 午後1時30分～午後4時30分

担当医／岡 宏保 医師 中村 信男 医師
阪越 信雄 医師 須原 均 医師



薬剤師・看護師 募集中
作業療法士・言語聴覚士

白浜はまゆう病院は、夜間・休日を問わず
「365日・24時間の救急医療」に対応しています。



公益財団法人日本医療機能評価機構 認定施設複合病院(一般病棟1・
リハビリテーション病院・慢性期病院)機能種別版機能評価項目3rdG: Ver.1.1

CONTENTS

理念・基本方針	2
はまゆうDMAT熊本地震へ出動	2
2016年度の事業計画	3～4
2015年度の診療実績	5
内視鏡センターが開設されました	6～7
新採用医師のご紹介	8～9
各部署から一たんぽぽのご紹介	10
管理栄養士のおすすめレシピ	11
患者さまからの声	11

●白浜はまゆう病院 外来診療担当表

理念

私たちは、地域に根ざした医療機関として、誠実さと思いやりをもって、質の高いサービスを提供し、健康・福祉のレベルの高い地域づくりに努めます。

基本方針

1. 利用者の権利の尊重

私たちは、健康増進から看取りまで、利用者の皆様の気持ちや権利を大切にしたい医療とケアを提供します。

2. 地域に開かれた存在

私たちは、24時間いつでも、誰でも、困った時は気軽に受診・相談していただける、地域に開かれた医療機関・サービス提供機関を目指します。

3. 協力と連携

私たちは、院内各職種が手を携え、地域のお機関とも協力連携し、健康増進・診断と治療・リハビリテーション・看取りまでの一貫した包括的な地域医療と福祉を提供します。

4. 利用者とのパートナーシップ

私たちは、患者・利用者の皆様と手を携え、安全で質の高い医療・ケアを提供します。

5. 事故・災害への対応

私たちは、大規模な自然災害や事故に対応できるように、普段から備えを強め、いざと言うときに頼りになる病院を目指します。

6. 質の維持と改善

私たちは、常に研修を行い、時代の水準を維持するとともに、お互いに注意し合い、サービスの質の向上に努めます。

7. 観光地の病院としての対応

私たちは、観光客の人々が安心して訪れられるよう、不慮の事故や病気に対しての診療体制を整備します。

あみなだいつ
んれで
しながも
ん。



はまゆうDMAT、熊本地震へ出動

総務課長 布袋 仁也

2016年4月14日に発生した熊本地震に対し、4月16日にDMAT事務局より和歌山県内のDMAT各隊に派遣要請が出されたことを受け、当院DMATも実災害へ初出動することとなりました。4月17日に白浜を出発し、新宮市立医療センターDMATとともに4月18日から4月20日まで現地で災害医療活動に従事しました。

現地では熊本赤十字病院内に設けられたDMAT活動拠点本部において参集DMATの受付業務、傷病者の搬送調整業務、医療機関の被災状況調査業務を担当いたしました。陸路移動の際は主要道路は渋滞が続き、通常の3倍の時間がかかりました。電気は使用可能でしたが水の供給は需要に追いつかず、トイレの下水は流れるものの手洗い用の水は出ない状況でした。

今回の出動を振り返り、事前の準備が非常に重要であると思い知らされました。そしてなにより明日は我が身という意識、もし白浜で同じような災害が起きたらという意識を今まで以上に持つようになりました。

当院の災害対策はまだ不十分ですが、スピード感をもって改善していき、災害時において現有する診療機能をしっかり発揮し一人でも多くの被災者の命を救えるよう努力していきます。

最後になりましたが、熊本地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災者のみなさまに心よりお見舞い申し上げます。1日も早い復興をお祈り申し上げます。

出動メンバー 林克晃(本館5階) 須崎智之(本館4階) 布袋仁也(総務課) 坂本麻美子(医事課)

公益財団法人白浜医療福祉財団

2016年度の主な事業計画

当財団は1993年2月に設立されて以来23年、白浜はまゆう病院、各診療所及び訪問看護ステーションの管理運営を通して医療や公衆衛生に関する事業を展開し、白浜町及びその周辺地域の健康増進、地域医療の向上に努めてきました。

本年度は公益財団法人として5年目を迎え、引き続き公益性と透明性が求められる法人として組織体制の整備と財務管理、情報公開などコンプライアンスに基づいた適切な法人運営に努めます。

職員一人ひとりが公益法人職員であることの意識と自覚を持ち、地域医療を担う専門的知識を有する医療人として連携と協力を強め顔の見える関係づくりを行い、健康と福祉のレベルの高い地域づくりに努めます。

1 白浜はまゆう病院

- (1) 医師・薬剤師・看護師・リハビリテーションセラピスト等、医療人材の確保と育成に努めます。
- (2) 専門医の採用に伴い、「内視鏡センター」を設置して検査体制の充実を図ります。
- (3) 診療報酬改定の情報を収集し既存の施設基準の維持と新たな施設基準の取得を検討します。介護療養病床の転換先として、医療内包型・医療外付型の新類型について検討していきます。
- (4) 白浜町社会福祉協議会が運営されていた「白浜町デイサービスセンターはまゆう」の事業終了を受けて、4月から財団が運営するデイケア事業として継承します。
- (5) 少子高齢化や人口構成の変化を受けて医療・福祉ニーズは多様化していますが、リハビリテーション、神経内科、リウマチ治療など必要とされている医療を提供し地域に寄り添う医療機関としての役割が果たせるよう取り組みます。
- (6) 南館の経年劣化に伴う設備改修に向けた計画に取り組みます。
- (7) 医療安全対策、院内感染対策を充実します。
- (8) 医療情報システムを有効活用し、データ抽出や統計資料等の作成を行います。
- (9) 救急医療体制の再構築、へき地医療支援の継続、在宅ケアの推進に取り組みます。
- (10) 財団内施設間の連携の強化と多職種にわたるチーム医療の推進に取り組みます。
- (11) 病院機能評価認定更新後の継続的な業務改善活動の推進に取り組みます。
- (12) 外来の増患、病床稼働率の維持、収益単価の向上、新規施設基準・加算の届出、コスト管理の徹底等を通じて健全経営を維持します。
- (13) DMATおよび災害医療コーディネーターを中心とした災害医療体制を発展させ、災害支援病院として対応力を強化していきます。BCPを整備し、被災時に病院事業を継続できる体制を作ります。

2 西富田クリニック

万全な医療を提供し、安心してかかれる心やさしいクリニックづくりに努めます。

- (1) 外来診療機能の充実に努めます。
- (2) 24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図ります。
- (3) 栄養食事指導、特定健診の実施を継続します。

3 鮎川診療所

地域に密着し、広く利用していただける診療所運営を行います。

- (1) 24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図ります。
- (2) 地域の保健・福祉・介護事業所・学校等と連携し、医療面での支援・協力を行います。
- (3) 検査シャトル便の利用等を通じ、白浜はまゆう病院の診療機能を活用するとともに、財団関係診療所との一体的な運用に努めます。

4 日置診療所

白浜はまゆう病院と連携し、地域の住民が気軽に受診できる診療所運営を目指します。

- (1) 24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図ります。
- (2) 地域の保健・福祉・介護事業所・学校等と連携し、医療面での支援・協力を行います。
- (3) 通院困難者等への自動車での送迎を行います。また、検査シャトル便の利用等を通じ、白浜はまゆう病院の診療機能を活用します。
- (4) 特別養護老人ホーム「白浜日置の郷」の嘱託医師を継続し、入所者の健康管理を支援します。

5 三舞診療所

白浜はまゆう病院と連携し、地域の住民が安心できる診療所運営に努めます。

- (1) 白浜町保健事業の主旨を踏まえ診療所における保健医療を充足し、地域住民の健康増進に寄与します。
- (2) 外来診療、週2回を継続します。
- (3) 電子カルテシステム・遠隔画像診断システムを有効に活用し、診断の向上に努めます。

6 川添診療所

「理念」に沿い、川添地区に根ざした医療機関として、質の高い医療サービスを提供し、健康・福祉のレベルの高い地域づくりを目指します。

- (1) 24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図ります。
- (2) 地域の保健・福祉・介護事業所・学校等と連携し、医療面での支援・協力を行います。
- (3) 白浜はまゆう病院の地域包括ケア病棟を活用して、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるように、地域包括ケアシステムの構築に努めます。

7 訪問看護ステーションたんぼ

療養を受けられる人が住み慣れた家で家族と共に過ごせるよう、24時間365日対応し、支援します。

- (1) 行政・保健・医療・福祉サービスとの密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。居宅サービス事業者として、他の事業者とのチームワークを大切にして、サービスの質の向上と円滑な提供に努めます。
- (2) 利用者の拡大に努めるとともに、介護報酬改定の内容を検証して的確な対応を行い、経営の向上安定を図ります。
- (3) 利用者数に見合った職員数を確保し、事故防止に努め、利用者が安心してサービスが受けられるようにします。

8 骨リウマチ疾患探索研究所

- (1) 海外の臨床研究を基に我が国において認可された関節リウマチおよび骨粗鬆症に関する治療薬の多くは日本人に対する効果について完全に証明されておらず、市販後の効果検証はほとんど行われていないため、この市販後薬を対象とした臨床研究を行います。
- (2) 海外の大規模なコホート研究の結果が日本人にも演繹可能かどうかは不明です。2010年より大阪で開始されたコホート研究であるTOMORROW研究および大阪市立大学大学院医学研究科リウマチ外科学を主体として行われてきた臨床研究をサポートします。
- (3) 南紀の地域における上記二疾患に関する知識の普及を患者のみならず医療関係者にも計って行きます。種々の臨床研究の対象者となり得るコホート集団を作り上げます。2014年に立ち上げたWaRAネット（関節リウマチ啓蒙講演会）を、2016年度は田辺地区で開催します。

9 通所リハビリテーションセンター

要介護(要支援)状態となった場合、利用者が可能な限り日常生活を送ることができるよう生活機能の維持または向上を目指し、理学療法、作業療法、その他必要なリハビリテーションを行うことにより、心身の機能の維持回復を図ります。

- (1) 理学療法士、作業療法士等が利用者一人ひとりに適したリハビリテーションを提供し、日時生活における活動支援や社会参加の獲得を目指した個別指導やトレーニング等を行います。
- (2) 数ある通所リハビリテーション(デイケア)の中から選ばれる施設として、サービス向上と利用者の確保に取り組むとともに、早期に収支の安定を図ります。
- (3) 指定居宅サービス事業者として、他の事業者と連携して、サービスの質的向上と円滑な事業提供に努めます。



2015年度診療実績

白浜はまゆう病院

《 クリニカルインディケータ 》

クリニカルインディケータとは？

医療の質を定量的に評価することで、医療の質を客観的に測ることのできる【ものさし】にあたります。

当院でもいくつかのクリニカルインディケータを設定して、医療水準や質の面での改善課題や引き上げ目標を明確にして取り組んでいます。

			2014年度	2015年度
患者数	外来延数		72,670人	74,273人
	外来1日平均		249人	254人
	入院延数		89,446人	86,665人
	入院1日平均		245人	237人
平均在院日数	一般病棟		19.8日	18.9日
	回復期リハビリ病棟		85.8日	72.9日
	医療療養病棟		159.5日	259.3日
	地域包括ケア病棟		-	31.9日
	介護療養病棟		97.0日	118.4日
病床利用率	一般	本 館 4 階	92.2%	88.6%
		本 館 5 階	89.3%	89.4%
	回復期リハ	南 館 5 階	95.8%	90.6%
	医療療養	南 館 3 階	98.8%	93.2%
	地域包括ケア	本 館 3 階	(介護)93.6%	81.3%
	介護療養	南 館 4 階	96.2%	98.0%
救急搬入患者	救急搬入患者	搬送患者数	909人	892人
		救急応需率	94.9%	97.3%
退院患者	死亡退院率		9.4%	11.1%
	退院後6週間以内の予定外再入院率		6.4%	2.4%
	退院後6週間以内の救急医療再入院率		1.2%	0.3%

《 各診療科の主な手術 》

	手術名	件数	平均術前日数	平均術後日数	平均年齢
整形外科	人工関節置換術 肩、股、膝	66	4.9	36.9	74
	骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿	44	3.6	61.5	84
	人工骨頭挿入術 肩、股	12	8.9	56.1	83
	手術名	件数	平均術前日数	平均術後日数	平均年齢
内科	内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術	34	1.1	1.8	66
	血管塞栓術	7	2.1	40.9	79
	内視鏡的胆道ステント留置術	4	14.3	13.8	90

2015年度診療実績

白浜はまゆう病院

《各診療科の主な手術》

	手術名	件数	平均術前日数	平均術後日数	平均年齢
外科	鼠径ヘルニア手術	9	0.7	3.0	72
	腹腔鏡下胆嚢摘出術	5	2.6	9.6	59
	人工肛門造設術	4	3.0	20.0	82
	手術名	件数	平均術前日数	平均術後日数	平均年齢
泌尿器科	尿道狭窄内視鏡手術	4	0.3	3.3	73
	膀胱悪性腫瘍手術	3	0.0	2.7	71
	経尿道的前立腺手術	3	1.0	8.3	86
	膀胱結石、異物摘出術 経尿道的手術	3	0.7	6.3	82

内視鏡センターが開設されました



やました
山下

やすのぶ
泰伸

内科医長・内視鏡センター長

－プロフィール－

2004年3月 琉球大学医学部卒業
 2004年4月 和歌山県立医科大学付属病院
 2007年4月 和歌山労災病院
 2009年4月 仙台市医療センター
 仙台オープン病院
 2011年4月 和歌山県立医科大学付属病院
 消化器内科学内助教
 2014年4月 医療法人福慈会福外科病院
 2014年4月 和歌山県立医科大学付属病院
 消化器内科学内助教

－資格－

日本内科学会総合内科専門医
 日本消化器病学会専門医
 日本消化器内視鏡学会専門医、指導医
 日本肝臓学会専門医
 日本がん治療認定医機構認定医
 日本医師会認定産業医
 日本消化器病学会近畿支部評議員
 日本消化器内視鏡学会近畿支部評議員

はじめまして。本年4月より白浜はまゆう病院に常勤医としてお世話になっている山下です。和歌山県立医科大学では、内視鏡検査・治療を中心に消化器内科診療を行ってまいりました。

まず、内視鏡検査の意義と内視鏡機器についてお話ししたいと思います。日本における死因の第一位は悪性腫瘍で、全体の約30%を占めています。この内、男性では、肺がん、胃がん、大腸がんが1-3位であり、女性では、大腸がん、肺がん、胃がんの順であります。すなわち、消化器がん死亡の多くが大腸がん、胃がんによるといえます。内視鏡は近年急速に進歩し、早期胃がん、大腸がんなどはお腹を切る手術をしなくても内視鏡で治療することが可能になっており、早期発見のための内視鏡検査が大切であると思われます。当院では常に最新の内視鏡機器を揃え、患者様の苦痛の少ない検査を行えるように努力しており、また胃腸や肝臓・胆のう・膵臓の病気に対する内視鏡診断や治療に積極的に取り組んでいます。

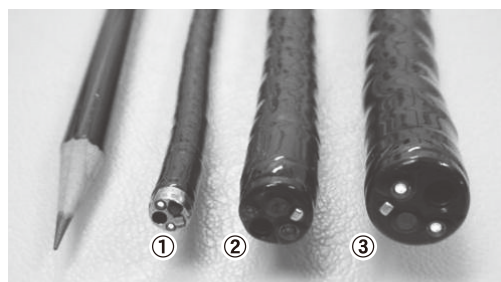
【使用機器のご紹介】

経鼻内視鏡

鼻からする胃カメラです。今までの胃カメラと比較し、太さは約半分と非常に細くなっております。また嘔吐反射（えずくこと）があまりないので苦しくありません。ただし精密検査には適さない場合があります。

下部消化管内視鏡（大腸カメラ）

下部消化管内視鏡検査では、炭酸ガスによる送気を行っており、腹部への負担・苦痛を減らし、鎮痛・鎮静剤を投与して、苦痛の少ない検査を行っています。



①経鼻内視鏡、②胃カメラ、③大腸カメラ

超音波内視鏡

胃カメラの先についている超音波（エコー）を用いて、食道・胃・十二指腸病変の精査だけでなく、胆道・膵臓などの精査加療も行う事ができます。腹部超音波検査に比べ、膵がん・胆道がんの発見・診断において有用性が高い検査で、必要に応じて、診断目的に腫瘍から組織をとることも可能です。



処置用の超音波内視鏡の導入は県内では5施設だけになります。
先端より細い針が出るようになっています

最後に、内視鏡センターについて、ご紹介をさせていただきます。内視鏡件数の増加に伴い本年4月より「内視鏡センター」を開設しました。当施設は、日本消化器内視鏡学会指導施設で、学会認定の専門医・指導医が、実際の内視鏡検査・治療にあたっております。開設に伴い必要な検査を必要なときに行える体制を整えました。そのことにより検査予約待ちが解消されたことはもちろん、当日検査も可能となり、吐下血等により緊急性が高いと判断される場合には速やかに緊急内視鏡検査を行うことが可能となりました。



施術後は、ゆっくり休んでいただけるように
リクライニングチェアを配備した回復室もご用意しています

地域の皆様にご満足いただけるように努力して参りますので、検査ご希望の方、内視鏡検査は怖いから気が進まないと思っていらっしゃる方、以前検査を受けてとても辛かった経験がある方は一度受診あるいはご相談にお越し頂ければ幸いです。

新採用医師のご紹介



おか
岡

ひろ やす
宏保

内科医長

－プロフィール－

2000年3月 愛媛大学医学部卒業
2000年4月 愛媛大学病院
2001年6月 大阪府立中河内救命救急センター
2002年6月 愛媛大学病院
2004年6月 医療法人錦秀会阪和記念病院
2007年6月 大阪府立中河内救命救急センター
2010年10月 奈良県総合医療センター

－資格－

日本救急医学会救急科専門医
日本心臓リハビリテーション学会心臓リハビリテーション指導士
日本脳卒中学会認定脳卒中専門医
日本中毒学会認定クリニカル・トキシコロジスト
日本化学療法学会抗菌化学療法認定医
インфекションコントロールドクター
日本外傷診療研究機構JATECインストラクター
日本医師会認定産業医

今年度より当院内科でお世話になっております岡宏保と申します。

白浜町の隣の隣、奈良県十津川村出身です。ですが地理的な理由で保育園から高校まですべて現在の新宮市の学校に通学しており、里心がついたのかこのたび紀南の地に戻ってくることとしました。

もともとは循環器領域を中心に救急医療一般を行っていたのですが徐々に興味が移り、“いかにして健康寿命を延ばすか”ということが現在自分の中でのテーマとなっております。その一環としてリハビリテーション医学の研修も併せてさせていただいております。

赴任を友人たちに伝えた際には、白良浜の真ん前の病院だなんてなんと贅沢な、と皆にしかられました。その恵まれた環境の中、地域医療のお手伝いが出来ればと考えております。どうかよろしくお願いいたします。



みやまえ
宮前

ま ひと
真人

外科医長

－プロフィール－

2007年3月 京都府立医科大学卒業
2007年4月 済生会滋賀県病院
2009年4月 社会保険神戸中央病院外科
2011年4月 京都府立医科大学消化器外科
2012年4月 京都府立医科大学 大学院
(2012年4月-7月 白浜はまゆう病院外科)
2016年3月 京都府立医科大学 医学博士

－資格－

日本消化器外科学会
消化器がん外科治療認定医
日本消化器外科学会 消化器外科専門医
日本外科学会 外科専門医
京都府緩和ケア研修会修了

2016年4月より外科に赴任いたしました宮前真人と申します。

以前に白浜はまゆう病院で専攻医として勤務させていただいた時から、白浜の温かい人々が大好きでした。大好きな白浜に戻ることができたので、少しでも地域の皆さまにとって良いことを積極的にやっていきたいと思っています。

外科は、手術という人生の一大事をお預かりする部門です。ひとりひとりの患者様に誠実さと思いやりを持って質の高い医療を提供するために、院内各部署の協力を得て診療を行っています。

地域の皆様にとって、“困ったときの支え”となるべくしっかりと準備を整えておりますので、お困りの際には是非ご相談ください。



まつなか ひでゆき
松中 秀之

鮎川診療所所長・川添診療所副所長

－プロフィール－

1995年3月 自治医科大学医学部卒業
1996年4月 和歌山県立医科大学付属病院
1998年4月 社会保険紀南総合病院
2001年4月 和歌山県立医科大学付属病院
2003年4月 日置川町国保川添診療所
2007年4月 国保日高総合病院
2012年7月 医療法人守田会いぶきの病院

－資格－

日本消化器内視鏡学会専門医
国診協 地域包括医療・ケア認定医
日本化学療法学会抗菌化学療法認定医
インフェクションコントロールドクター
日本医師会認定産業医
日本医師会認定健康スポーツ医
臨床研修指導医
日本DMAT隊員
労働衛生コンサルタント
介護支援専門員
日本体育協会公認スポーツドクター

2016年5月より、鮎川診療所へ赴任しました松中秀之と申します。

和歌山市出身で、一般内科・消化器内科医として、和歌山県立医大、紀南総合病院、国保日高総合病院等で修練、診療をして参りました。途中、旧日置川町の国保直営川添診療所で勤務する機会に恵まれ、地域の皆さんのかかりつけ医としてどうあるべきか学ばせて頂きました。今回、再び診療所勤務となり今までの経験を生かし、一般診療から、往診や在宅医療、健診など、幅広く対応していきたいと考えております。

また必要時には、白浜はまゆう病院と連携して、胃・大腸カメラ、CT・MRIなどの諸検査や入院加療も行います。特に、これからの高齢化社会において、一日でも長く健康にご自宅で過ごせるように、多職種や各種福祉サービスと連携しながら、診療を進めて参ります。

おりた かずき
織田 一貴

整形外科医師

－プロフィール－

2010年3月	和歌山県立医科大学卒業	2013年4月	済生会中津病院
2010年4月	和歌山県立医科大学付属病院	2014年4月	石切生喜病院
2012年4月	東住吉森本病院	2015年4月	大阪市立大学付属病院

今年から白浜はまゆう病院に勤務することになりました整形外科の織田一貴と申します。

今までの勤務は大阪で行なっておりましたが、出身大学は和歌山県立医科大学であり久しぶりに和歌山に戻ってまいりました。白浜は海や山に囲まれ、目の前には白良浜も広がり非常にゆっくり出来る場所だと思います。周りのスタッフの方も皆さん好い意味で隔たり無く仕事をする事が出来る環境です。

日本の社会は高齢化が進んでおり、白浜でもそうなっております。腰が痛い、肩が上がらない、膝が悪いなど、皆さん一度は感じたことがあるのではないのでしょうか。年のせいと言ってしまえばそれで終わってしまいますが、現在医療も進んできており、薬物治療の向上、人工関節の手術も一般的になってきております。当院ではリハビリテーションも充実しており、少しでも現状の状態を改善できるように頑張っていきたいと考えております。何か整形外科的に困りのことがありましたら、お気軽に当院へご相談下さい。今後ともよろしくお願いします。

各部署から

～訪問看護ステーションたんぽぽのご紹介～



“いつも笑顔でおもいやりのあるステーションを目指します!”
をモットーに日々在宅療養者さまの支援に努めています。

所長 安井 詳子



訪問車。たんぽぽの花が目印です。

1997年6月に訪問看護ステーションたんぽぽが開所して今年で19年を迎えました。

当ステーションでは開所当初よりいつでも相談や緊急訪問に応じられるよう、24時間体制を取っています。

病気や障害などを持たれた方やご家族様が安心して在宅生活が送れるよう、日々お手伝いさせていただいています。

訪問看護ステーションには、病院勤務や在宅での経験のある看護師11名・理学療法士5名・事務員1名の17名が在籍しています。

営業時間は8:30～17:30まで、訪問看護は月曜日～土曜日、訪問リハビリは月曜日～金曜日となっています。原則、日曜日・祝日はお休みとなっていますが、利用者様の状態に合わせて相談も可能です。

訪問地域は白浜町・田辺市（旧田辺市、旧中辺路町、旧大塔村）・上富田町と広域に訪問させていただいています。

私たち訪問看護は利用者様のかかりつけ医の指示に基づいて、ご家庭を訪問し、その方の状態や希望にそった看護サービス、リハビリテーションを提供しております。

例えば、ご自宅にいても医療的な処置やケアなどを受けることができます。酸素吸入や人工呼吸器・胃ろう（お腹からのチューブ）・点滴や床ずれの処置や介護に当たられる方への指導や助言などもその方のペースに合わせて行います。

また、住み慣れた自宅で最期を迎えたいと希望される方についてもかかりつけ医を中心に訪問看護師・担



当ケアマネジャー・ホームヘルパーなどと連携を図り、身体的ケアのみでなく気持ちに寄り添えるように日々取り組んでおります。

今後も、地域に根ざした訪問看護ステーションを目指して努力していきたいと思っています。

介護の事や日常生活でお困りの事がございましたら、何でもお気軽にご連絡ください。

私たちが
おすすめする

カラダにいい とっておきレシピ

第25回

～梅肉おろしの冷しゃぶサラダ～

暑い時期がやってきました。食欲が落ちた時にも食べやすいようあっさり味に仕上げました。

たれに大根おろしを加える事により具材に絡みやすくなります。豚肉を鶏肉にかえるとエネルギーを減らすこともできます。



食養科 管理栄養士
古井 啓詞

梅肉おろしの冷しゃぶサラダ



栄養価(1人分)
エネルギー…165kcal
蛋白質…11.5g
脂質…3.3g
塩分…2.7g
食物繊維…2.5g

材料(2人分)

豚肉……………	80g	しそ……………	4g
玉ねぎ…………	100g	大根……………	60g
胡瓜……………	100g	梅干し…………	10g
塩……………	0.1g		
トマト…………	100g		

調味料(2人分)

酒……………	大さじ2
みりん…………	大さじ3/2
しょうゆ…………	大さじ2
水……………	大さじ2
砂糖……………	少々

作り方

- ①玉ねぎは半分に切り、薄めのスライスにし水にさらしておく。
- ②胡瓜は4cmくらいの長さのせん切りにし、塩をあてておく。
- ③豚肉はゆがき冷ましておく。
- ④調味料を1～2分沸かし、アルコールをとばし、冷ましておく。
- ⑤梅干しは種をとりみじん切り、大根はおろしておく。
- ⑥しそは細めのせん切りにし、トマトは1/6又は1/8のくし切りにする。
- ⑦①と②の水気をきり、合わせておく。
- ⑧④と⑤を合わせ、たれを作る。
- ⑨⑦を真ん中に盛り、その上に豚肉を盛り付け、たれをかける。まわりにトマトを盛り付け、一番上にしそをのせて完成。

患者さま からの 声 Voice

先日はお世話になり、ありがとうございました。

10ヶ月の息子をつれての旅行中、39度を超える発熱に初めてのことで戸惑う私たちに、とても親切に対応して頂き感謝しております。

おかげさまで、2日後には熱も下がり、息子は元気に遊べるようになりました。

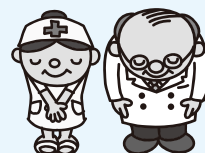


再診受付機は、8時25分から動いても良いのでしょうか?よろしくお願いします。



申し訳ございませんが、当院の受付時間は8時30分からとさせて頂いており、再診受付機の受付時間も同じ時間からとなります。ご了承下さい。

病院長



白浜はまゆう病院診療担当表

電話 **43-7880**(受付) **43-6200**(代表)

診 療 科			月	火	水	木	金	土
内 科	内科1(初診)	午前	伊藤 揚 荘	松本 潤	岡 宏保	山下 泰伸	赤松 功博	高村 竜一郎
		午後	(当番の間、休診)					
	内科2(再診)	午前	岡 宏保		松尾 晃次	松尾 晃次		
		午後	中村 信男			岡 宏保		
	内科3(再診)	午前			山下 泰伸			
		午後		阪越／須原		山崎 幸茂	山下 泰伸	
	内科4(再診)	午前			赤松 功博			
		午後	松本 潤	木下 正博		中川 武正		
	内科5(再診)	午前		伊藤 揚 荘	谷口 友志	伊藤 揚 荘	谷口 友志	
		午後	國部(禁煙外来)	赤松 功博	谷口 友志	松本 潤	谷口 友志	
外科		午前	宮前 真人	宮前 真人	高尾 幸司	宮前 真人	当番医	当番医
脳神経外科		午前				中北 和夫		
整形外科		午前	織田 一 貴	織田 一 貴	小池 達也	織田 一 貴	岩切 健太郎	
装具外来		午前		装具外来		装具外来		
小児科	午前	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋
	午後	古久保 和洋	古久保 和洋		古久保 和洋	古久保 和洋		
婦人科	午前	國部 久也	國部 久也	國部 久也				
	午後	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也		
皮膚科	午前						県立医大	
	午後		県立医大					
眼科		午後			井上／井上		井村 良子	
耳鼻咽喉科		午後				県立医大		
循環器外来	午後	岡 宏保		中村(第1・3・5)				
	午後	中村 信男	阪越／須原	中村 信男	岡 宏保			
呼吸器外来		午前		松尾 晃次	松尾 晃次			
アレルギー・呼吸器専門外来		午後			中川 武正			
泌尿器科外来	午前	木村 泰典	木村 泰典	川嶋 秀紀	木村 泰典	木村 泰典	当番医	
	午後	川嶋 秀紀		木村 泰典				
泌尿器科専門外来		午後		川嶋 秀紀		川嶋 秀紀		
神経内科・ リハビリテーション専門外来	午前	小口 健	廣西 昌也	中崎 繁明		中崎 繁明		
	午後	中崎 繁明	石口 宏		小口 健			
リウマチ外来		午前		小池 達也		小池 達也		
膠原病・糖尿病専門外来		午前		伊藤 揚 荘		伊藤 揚 荘		
消化器専門外来	午前			谷口／山下		谷口 友志		
	午後			谷口 友志		谷口／山下		
循環器・高血圧専門外来		午前					担当医(月2回)	

※火曜日午後 内科3診…第1(阪越 信雄)/第3(須原 等)※眼科…第1・3・5(井上 晃宏)/第2・4(井上 貴久彦)
※診療担当医が変更になる場合がございます。ご了承下さい。

2016.8.1～

受付時間	診療時間	●休診 土曜日午後・日祝
午前(月～土)	8:30～11:30	9:00～12:00
午後(月～金)	13:30～16:30	14:00～17:00
循環器外来(月)・第2・4(火)	14:00～16:30	14:30～17:00
循環器外来 第1・3・5(水)	13:30～16:00	14:30～16:30
循環器外来(火)	13:00～16:30	13:30～17:30
皮膚科(火)	13:00～15:45	13:30～16:00
眼科(水)	13:30～15:30	14:00～16:30
耳鼻咽喉科(木)	14:00～16:30	14:30～17:30
循環器・高血圧専門外来(土)	8:30～11:00	9:00～12:00

※診療時間外(夜間・休日)に
具合が悪くなったときは、
日時に関係なく受付します
ので、白浜はまゆう病院へ
電話でご連絡ください。



公益財団法人白浜医療福祉財団

白浜はまゆう病院 ●理事長 井潤 誠 ●院長 谷口 友志

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(43)6200 FAX.0739(43)7891 【E-mail】info@hamayu-hp.or.jp 【URL】http://www.hamayu-hp.or.jp/

■西 富 田 ク リ ニ ッ ク
■鮎 川 診 療 所
■日 置 診 療 所
■三 舞 診 療 所
■川 添 診 療 所
■訪問看護ステーションたんぽぽ

〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野1番地

〒646-1101 和歌山県田辺市鮎川583番地の3

〒649-2511 和歌山県西牟婁郡白浜町日置206番地の1

〒649-2532 和歌山県西牟婁郡白浜町安居3番地

〒646-0301 和歌山県西牟婁郡白浜町市鹿野1103番地

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(45)3600 FAX.0739(45)3678

TEL.0739(48)0031 FAX.0739(48)1005

TEL.0739(52)2002 FAX.0739(52)4192

TEL.0739(53)0001 FAX.0739(53)0001

TEL.0739(54)0037 FAX.0739(54)0037

TEL.0739(43)5226 FAX.0739(43)0682